



156号

9月議会定例会号

あなたと議会を結ぶ情報誌 議会だより <https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/>

かねがさき

住民目線に立って

ありのままに
わかりやすく
議員の力で
スピード発行



りくと
陸音さん



かいと
海音さん

新企画
大丈夫だべが かねがさき シリーズ第3弾
企業城下町

6年度決算を認定

議論自熱 決算審査特別委員会



2025

令和7年10月16日発行
岩手県金ケ崎町議会

企業城下町



城内諏訪小路伝統的建造物群保存地区

岩手中部工業団地 立地企業一覧 (令和7年9月現在)

- ・シオノギファーマ(株)
- ・大陽日酸(株)
- ・東鋳商事(株)
- ・(株)サンツール
- ・(株)EJサービス
- ・アイシン東北(株)
- ・トヨタ自動車東日本(株)
- ・関東商事(株)
- ・ビューテック(株)
- ・トヨタ輸送(株)
- ・(株)共同物流サービス
- ・センコン物流(株)
- ・(株)関商ネットワーク
- ・東北電力ネットワーク(株)
- ・豊田合成東日本(株)
- ・(株)HOWA岩手
- ・トヨタ紡織東北(株)
- ・美豊商事(株)
- ・(株)FTS
- ・日本ファインセラミックス(株)
- ・(株)ケー・アイ・ケー
- ・(株)デンソー岩手
- ・大友ロジスティクスサービス(株)
- ・(株)巴商会
- ・大東興運(株)
- ・大和ハウス工業(株)
- ・ロジスティード東日本(株)

岩手中部工業団地 南エリア開発事業

「企業城下町」と呼ばれている金ケ崎町。大手企業の進出とともにまちが発展し、多くの雇用とにぎわいをもたらしてきました。

一方で、社会の変化とともに人口減少や産業構造も変わり、町の将来をどう描くかが問われています。

今回の議会だよりでは、金ケ崎町の歩みを振り返りつつ、「企業城下町」としての歴史と課題、そして次の世代につなぐまちづくりを考えていきます。



議会だより かねがさき No.156

目次

- 表紙
131号カムバック
鈴木 陸音さん・海音さん
- 2~5
新企画
大丈夫だべが かねがさき
シリーズ第3弾
企業城下町
- 6~7
9月議会定例会
議案審議
請願のゆくえ
- 8~11
決算審議
議員のQ&A
- 12~20
一般質問
- 21
常任委員会
所管事務調査
- 22
追跡
あの請願どうなった？
- 23
ちょっと一服
議会クロスワードパズル
- 24
ぴかっとひかる人
シリーズ86
草野 悟さん(街地区)



Pick up 1 企業城下町とは

特定企業の発展とともに町が形成され、その企業が地域の経済や政治、社会に大きな影響を与えることが、城下町の領主を中心として周囲が発展していく様子と類似することから企業城下町と名づけられました。

伊達藩の要害を中心とした城下町である当町には、県内最大級の工業団地である岩手中部工業団地(約312ha)があり、現在、シオノギファーマ(株)、アイシン東北(株)、トヨタ自動車東日本(株)、(株)デンソー岩手など主要企業を含む27社が操業し、日本のものづくりを支える重要な拠点となっています。

日本の企業城下町 16選

- 自動車の4都市
群馬県太田市 - SUBARU
愛知県豊田市 - トヨタ自動車
三重県鈴鹿市 - 本田技研工業
福岡県苅田市 - 日産自動車
- 鉄鋼業の4都市
北海道室蘭市 - 日本製鉄
茨城県鹿嶋市 - 日本製鉄
千葉県君津市 - 日本製鉄
福岡県北九州市 - 日本製鉄
- 原材料の4都市
北海道苫小牧市 - 王子製紙
山口県宇部市 - 宇部興産
山口県山陽小野田市 - 太平洋セメント
熊本県水俣市 - チッソ
- 完成品の4都市
茨城県日立市 - 日立製作所
静岡県磐田市 - ヤマハ発動機
福岡県久留米市 - ブリヂストン
宮崎県延岡市 - 旭化成

(かるび勉強部屋より 2020時点)

Pick up 2 開発と企業誘致

岩手中部工業団地は、当時の岩手県知事千田正氏(金ケ崎町出身)のもと、県南地域の活性化のため開発構想がスタートしました。

昭和40年代	金ケ崎中部工業団地(現岩手中部工業団地)開発を構想
昭和49年	(株)岩手開発により岩手中部工業団地造成開始
昭和55年 平成3年	塩野義製薬(株)(現シオノギファーマ(株))、富士通(株) 他4社が操業造成完了
平成4年	
平成4年 平成30年	アイシン東北(株)、関東自動車工業(株)(現トヨタ自動車東日本(株))、(株)デンソー岩手 他16社が操業
令和3年度	岩手中部工業団地第1事業区造成開始
令和5年度	岩手中部工業団地第1事業区造成完了
令和6年度	岩手中部工業団地南エリア開発事業スタート

待望のチェンソーアート 6月18日、県南地区町村議会議長会議員研修会及び交流会が、住田町で行われました。林業や地域振興などで活躍している「SUMITAチェンソーアート杜遊会(そまゆうかい)」。

議会トピックス①

ホーホケキョ 6月8日、第55回金ケ崎町消防大会が開催されました。近くの林からは、しきりにウグイスの音が聞こえます。選手には聞こえたかどうか。町の安全安心は大丈夫よと、ひとしきり高く鳴いて飛び去りました。(良)

議会トピックス②

大丈夫!! 若い力でものづくり

たちばな
橘 皓 雅 さん
(街地区)



- ① 今後も進化していくであろうデジタル化に向けて、就活の軸を“半導体”に決めました。その中で今の会社とご縁があり働いています。
- ② 自動車部品に使われる半導体ウエハの生産技術、量産に向けた立ち上げを担当しています。
- ③ どの企業も若い世代の力を求めていると思います。金ケ崎町は家賃補助等もあり、働く人への支援が手厚いと感じています。



きく ち ゆう や
菊 池 裕 也 さん
(南方地区)

- ① 転職を機に、同業種で近い勤務先がありました。
- ② 半導体製造工場での製品、設備の立ち上げ、量産化と改善業務をしています。
- ③ 県内有数の工業団地でものづくりの中心地です。自分の作ったものを世界中に届ける仕事をしてみませんか。

ふじ わら ひさし
藤 原 久 さん
(街地区)



- ① 県外就職（秋田県出身）を希望し、隣県の企業を探していたところ「ここだ!」と思い就職しました。
- ② 自動車関連会社で主に部品組み付けをしています。
- ③ 子育て真っ最中の私にとって、町の支援はとても助かっています。若者がいるから地域が元気になると思いますので、一緒に金ケ崎を盛り上げていきましょう!



たか はし とも あき
高 橋 朋 彰 さん
(南方地区)

- ① 地元企業のインターンシップで職場体験した事がきっかけで就職しました。
- ② 自動車部品の生産・管理業務をしています。
- ③ 金ケ崎町は企業城下町として、これからも発展していくと思います。お待ちしております。

Pick Up 3

企業で働く人たちの

声

声

声

- ① 働くきっかけ
- ② どんなお仕事をされていますか?
- ③ 金ケ崎町で働きたい方へメッセージ



Pick Up 5

東北随一のものづくり拠点

当町には、岩手中部工業団地を中心に、自動車産業をはじめ、多くのものづくり産業が集積しています。国の経済構造実態調査によると、令和5年時点の立地企業数は35社（平成26年比5社増）、従業員数は6485人（同1676人増）です。

さらに、製造品出荷額は約7537億円（同約2414億円増）で、市町村別では県内1位、東北3位となっており、雇用創出と地域経済の活性化が着実に進んでいます。

また、町は現在、官民連携による岩手中部工業団地南エリア開発事業（開発面積約43・4ha）を推進しており、東北、そして、県内経済のけん引役として、今後の更なる飛躍が期待されます。

※経済構造実態調査とは
国内全産業における売上高や付加価値等の構造を明らかにするための調査で毎年国が実施するもの。

本稿では、町内の製造業における事業所数や従業員数、製造品出荷額を抜粋したものです。



我がまちで生産されている車

企業との共創
活力あるまちづくりを

いい ぬま とし こ
飯 沼 敏 子 さん

(金ケ崎町出身：横浜市在住)

私は、出身地を聞かれると「大谷翔平の地元の近くです」と答えてしまいます。なぜなら「金ケ崎」と言ってもわかってもらえないからです。

金ケ崎町は、白川郷や角館と同じ伝統的建造物群保存地区があるにも関わらず観光客が少ない、工業団地があるのに定住する人が少ないと聞きます。非常にもったいない事だと思います。

地域資源やふるさと納税、クラウドファンディング、SNSなど何でも利用して、もっと賑やかな町になってほしいと思います。

私の出身は「歴史とものづくりが共存する町 金ケ崎です」と言いたいです。

Pick Up 4

提言
まちの未来に期待

議会トピックス③

議会の軸 7月4日、議会で今年の課題としている「議会基本条例制定」のため、先進議会の山田町へ視察に行きました。議員や議会のあるべき姿を制定しようというものです。いいものを釣りたいと食らいついて聞いてきました。(良)

議会トピックス④

弓は引かぬ 7月9日、岩手県町村議会の研修会が、雫石町で開かれました。2016年希望郷いわて国体でアーチェリー競技を開催したことをきっかけに、「アーチェリーの町しずくしい」を目指し、施設内から屋外の的に向けて最大37名が同時に射ることができる国内最大級の施設が完成。試射をした感想「勝手に弓を引いてはダメ。クマもダメ」(雅)

人事2件に同意



教育長
千葉 和仁さん
(再任)
任期：令和7年10月1日～
令和10年9月30日



人権擁護委員
渡邊 真由美さん
(新任)
任期：令和8年1月1日～
令和10年12月31日

消防団定員を減員
400人↓320人に

消防団の団員実数は、今年4月1日現在で299人となっています。一方、「金ヶ崎町消防団の定員、任免、給与及び服務等に関する条例」では400人としており、これを実情に近い320人(団員実数に対する割合90%→94%)に減員改正するものです。

消防団員の公務災害や退職報奨金に対する掛金は、前年の10月1日時点の条例定員を基準として算定されているため、改正したことによって余分な掛金が縮小されることになります。



電気フライヤー更新

遠赤外線スーパーフライヤー

学校給食センターの調理機器を更新するものです。



写真はイメージです

財産の取得
902万円

胆沢川橋補修工事

胆沢川橋橋梁補修工事の請負契約を締結

橋桁の塗装を塗り替える工事等です。

請負契約
9900万円

賛成 平 志乃 議員

本館には必要ないことは何か、学習指導要領の中道は何かを見定め、聖職者である教員が教員としての責務をしっかりと果たせるよう、不要な内容を削除し自由度を増す働き方を構築することが必要である。

賛成 平 志乃 議員

今まで免税になっていた中小企業にとつて経営が大変な今、インボイス制度は大打撃であるため、廃止すべき。消費税率を引き下げることも必要。その場合、歳出の削減もセットで減税するべきである。

賛成 原由美子 議員

本館には、不登校や特別支援学級増加の要因を学習過多としつ、複合的背景も認めている。教育現場の負担軽減のため、次期指導要領改訂では授業時数や内容を精選し、ゆとりある学びを確保すべきとし、趣旨に賛同できるものと考え、賛成する。

賛成 原由美子 議員

物価高は消費税率でなく国際要因によるもので、減税は一時的効果しかなく財源を損なう。多くの国は消費税率を主要財源とし、日本も社会保障維持に不可欠である。インボイス制度は不公平な正に必要で、重要な制度そのものを廃止することではなく、負担を和らげるための支援策を国に求めることであり、本館に反対する。

賛成 原由美子 議員

物価高は消費税率でなく国際要因によるもので、減税は一時的効果しかなく財源を損なう。多くの国は消費税率を主要財源とし、日本も社会保障維持に不可欠である。インボイス制度は不公平な正に必要で、重要な制度そのものを廃止することではなく、負担を和らげるための支援策を国に求めることであり、本館に反対する。

賛否が分かれた議案		○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※議長は採決に加わりません													
議案名	審議の結果	原由美子	小野寺恵喜	阿部一之	平志乃	及川権一	千田真一	後藤紳一	高橋藤宗	阿部典子	千葉良作	阿部隆一	佐藤千幸	山路正悟	高橋美輝夫
請願第2号	原案に対し	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
請願第3号	原案に対し	可決	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠

新福祉センター建設
4億円の補助金



待たれるセンターの完成予想図

令和8年度までの
債務負担行為

町社会福祉協議会では、福祉センターの建設計画を進めており、概算工事費として7億1005万円を見込んでいます。この事業に町は、4億円の建設補助金を今年度から令和8年度までの期間で交付するため、今年度の債務負担行為にこの4億円を追加補正しました。

新しい福祉センターの建設場所は、「ワークステーションかねがさき」の前の駐車場を予定しており、鉄骨造平屋建て、建築面積1,533平方メートル。多目的ホールや交流ホール、事務室、相談室、会議室などを備えています。

工事は今年11月に着手し、来年11月に完了を見込んでいます。その後現在の福祉センターを解体する計画です。

ふるさと納税 5000万円増額

昨今の「米の価格高騰」によって、ふるさと納税の返礼品の「米」を希望する寄附者が増加したため、「ふるさと応援寄附金」を5000万円増額補正。総額3億5000万円の歳入を見込んでいます。



補正予算

9月議会定例会のあらまし

9月議会定例会は、9月2日から12日までの11日間の会期で開催しました。

一般質問には8人が登壇し、渇水対策や下水道料金、金ヶ崎高校存続、町行政評価、教育行政評価などについて、町の考えをいただきました。

町提出議案は、教育長の任命同意、条例改正、財産の取得、補正予算、決算認定など26件で、審議の結果、全て原案のとおり可決されました。

令和6年度一般会計、特別会計等歳入歳出決算については、決算審査特別委員会を設置し、集中審議しました。(関連記事8～11ページ)

監査委員にインタビュー



代表監査委員
金田 正幸



監査委員
後藤 紳一

Q 決算審査は、どのようなことに重点を置いて実施していますか。

A1 町の歳入は、主に町税、地方交付税、国庫支出金、県支出金です。
うち町税は、町民からの税金ですので公平性の観点から、未収金の管理・回収及び不納欠損処理が実態に即し適切に実施されているかについて検証。

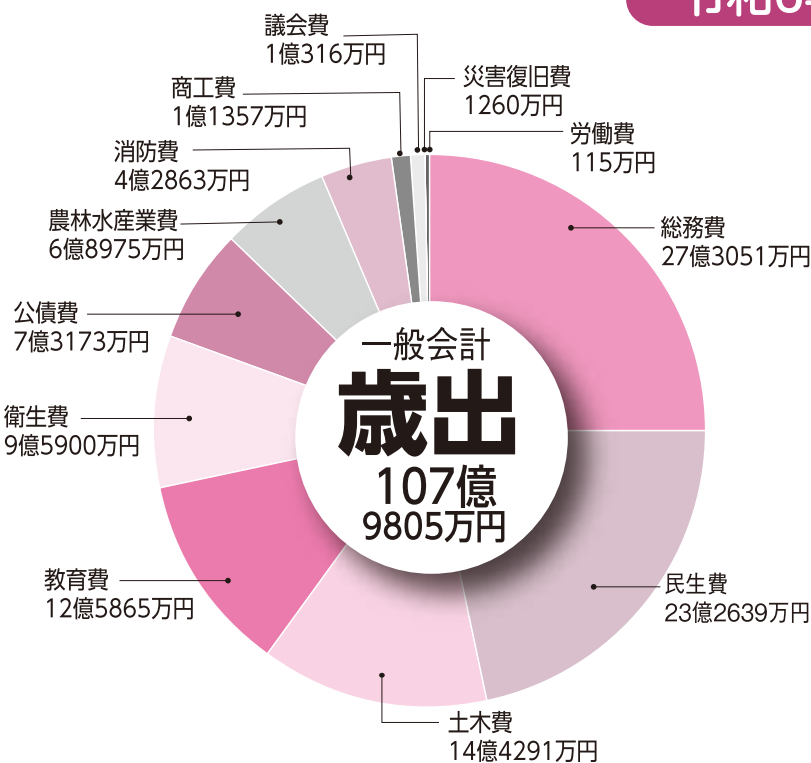
A2 歳出では特に①契約事務に係る法令（地方自治法、地方財政法、条例等）の遵守状況（法令違反、経済性）②補助金では、町税が事業目的達成のため適正に使用されているかについて検証。

A3 企業会計（上下水道）では、収支の改善状況及び社会問題となっている水道管及び下水道管の陥没リスクへの対応策（耐用年数、改善計画、資金源等）について検証。

A4 当町は、隣接の市と合併せず自立した行政運営を行っており、そのために必要な収入源、資産（固定資産、各種基金等）、負債（起債、引当金等）等の内容及び課題・問題点を注視し検証。

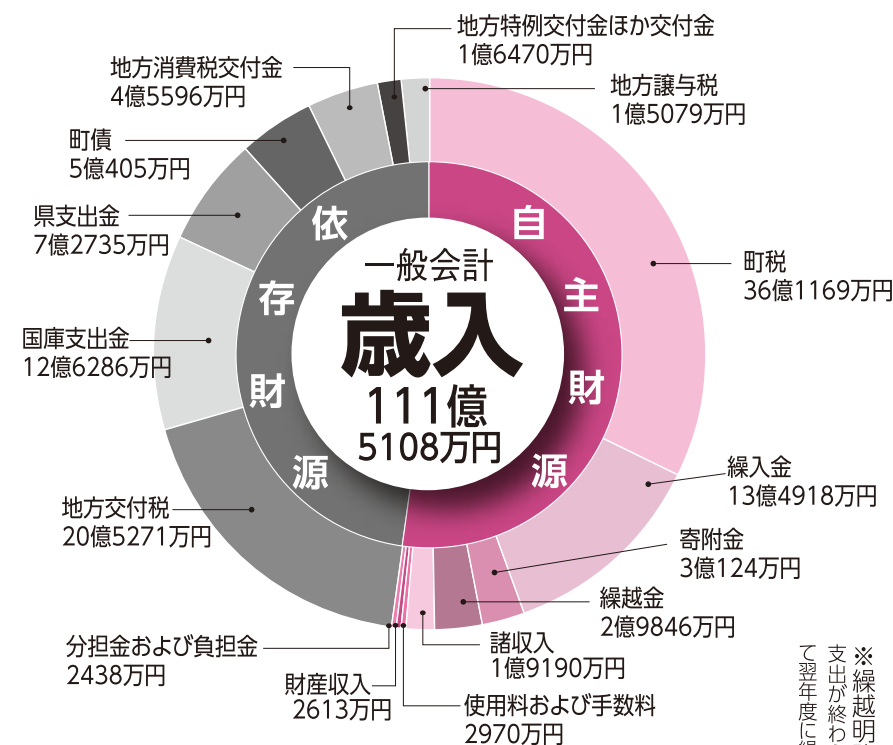
町民の税金はどう使われた？

令和6年度 一般会計決算



【歳出のポイント】

- ▶総務費 ➡ 自治体情報システム標準化・共通化対応業務委託料など
- ▶民生費 ➡ 子ども・子育て支援給付費等負担金、児童手当など
- ▶衛生費 ➡ 生活用水確保対策事業補助金、清掃費に係る負担金など
- ▶農林水産業費 ➡ 畑地化促進事業土地改良区決済金等支援補助金など
- ▶商工費 ➡ 和光展望台及びさわかトイレ解体工事など
- ▶土木費 ➡ 橋梁補修工事及び町道舗装補修工事など
- ▶教育費 ➡ 電子黒板等の備品購入、中央生涯教育センター大ホール改修工事など



【歳入のポイント】

- ▶町税 ➡ 法人町民税、固定資産税の増
(前年比12.6% 4億332万円up↗)
- ▶寄附金 ➡ ふるさと応援寄附金の増
(前年比44.7% 9306万円up↗)
- ▶地方交付税 ➡ 普通交付税、震災復興特別交付税の減
(前年比△6.7% 1億4749万円down↘)
- ▶繰入金 ➡ 財政調整基金、ふるさと応援寄附基金繰入金の増
(前年比14.5% 1億7112万円up↗)

令和6年度 決算のあらまし

一般会計の決算額は、歳入111億5108万円に対し、歳出107億9805万円となり、繰越明許費を差し引いた実質収支額は3億1571万円となりました。
地方自治法の規定により、実質収支額のうち1億6000万円は基金に繰入れとなります。



千葉 良作
副委員長



高橋 藤宗
委員長

※繰越明許費とは、何らかの事情で、その年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、議会の議決を経て翌年度に繰越して支出ができること。



区	分	収入	支出	採決の結果
企業会計	水道事業	収益的収支(税抜)	3億8841万円	全員賛成
		資本的収支(税込)	438万円	
	下水道事業	収益的収支(税抜)	9億5287万円	全員賛成
		資本的収支(税込)	2億7952万円	

※資本的収支で収入が支出に対して不足する額については、収益的支出の「減価償却等の非現金支出(損益勘定留保資金)」や前年度からの繰越資金、当年度純利益などで補填しています。

区	分	歳入	歳出	採決の結果
一般会計		111億5108万円	107億9805万円	全員賛成
特別会計	国民健康保険	12億5624万円	12億3965万円	全員賛成
	訪問看護ステーション事業	2978万円	2819万円	全員賛成
	介護保険	15億2336万円	14億6892万円	全員賛成
	国民健康保険診療施設	4億5091万円	4億2976万円	全員賛成
	後期高齢者医療	1億7591万円	1億7559万円	全員賛成
	岩手中部工業団地内工業用地整備	850万円	850万円	全員賛成
	計	34億4470万円	33億5062万円	

※1万円未満が四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

各会計の決算状況と採決のようす

議員はこう斬り込んだ！
認定するも議論白熱

未納分回収



原 由美子 委員

Q 国保税の「医療給付費分、後期高齢者支援費分、介護納付金分の滞納繰越分」の回収に向けて町での取り組みは。

A 国保税の滞納分は、資力確認の上で分納を依頼し、困難な場合は執行停止や不納欠損として法に基づき処理している。

鳥海柵跡環境整備は



小野寺 恵喜 委員

Q 鳥海柵跡の環境整備と今後の方針について伺う。

A 令和6年度には国と町が所有する場所の南斜面の雑草の除去を行った。今後は状況を判断し計画的に実施する。

町住宅団地整備



阿部 一之 委員

Q 町の分譲地は「湖水パークかいだん」「サンプライズ上平沢」で残り5区画となっており、人口増加を目指すのであれば新たな住宅団地を造成すべきでないか。町の均衡ある発展を目指すのであれば人口減少している永岡や西部に造るべきではないか。

A かつては土地開発公社があつて住宅の造成を行つてきた経過があるが、公社が廃止されて昔のような形の開発が難しくなつてきている。一方で民間の開発も行われ、住宅の建築戸数も伸びている。民間と力を合わせて必要な住宅を確保していくことをどんどん進めていきたい。

ファミリーサポートセンター事業



平 志乃 委員

Q ファミリーサポートセンター事業委託料が180万円に対し実績が8件。うまく機能しているか、問題はないか。

A 登録者数は伸びているが、利用が増えている。申し込みの方法や預かる場所の選定など、利用しやすさを研究していく。

指定管理の弊害



及川 権一 委員

Q 金ヶ崎温泉駒子の湯や西光荘は、介護予防施設として町で修繕しているが、指定管理がゆえに修繕費が膨らんでいるのではないか。

A 10万円以下の軽微な修繕は指定管理者が負担して行い、それを超えた分は町で修繕している。令和6年度は修繕費が減少したが、施設の老朽化が進んでいるので、今後については検討が必要である。

クマハンターの職育育成



千田 眞一 委員

Q 今年も、市街地でのクマ出没が複数回目撃され、農作物被害のみならず市民が民家で襲われ死亡する事態も発生する等、人的被害等の不安感が増大している。迅速な駆除対策の一環とし、町職員有志のハンター育成をしてはどうかと言つ声があるが。

A ハンター試験に合格し、狩猟免許を取得できても、法により最初に所持できる銃は「散弾銃」の許可で、クマを駆除できる「ライフル銃」の所持免許を取得できるまでは、10年を要する。また、銃刀法により銃の保管を役場庁舎で行つことができないことから難しい。

待たれる支援拠点



阿部 典子 委員

Q 地域生活支援拠点等の設置は早期実現が望ましいが、令和6年度までに実績値0である。奥州市では、令和6年4月からスタートしている。今後の見込みは。

A 自立支援協議会・社会福祉協議会に委託が検討を進めている。拠点整備については、町内の障害福祉サービス事業所等の協力が必要となるため、先進地研修や各事業所と設置実現に向けた可能性についての協議を行っている。現在、令和8年度までに1カ所設置を目標に取り組んでいる。

菜園パークの利用を



千葉 良作 委員

Q 菜園パークの施設はよく利用されている。畑地は60区画中34区画が利用されているが近年減少気味である。利用向上に向けて、畑地環境の整備を進めるべきであるがどうか。

A 畑地は水はけを効率よくするための工事を行ったために利用数が減少したと考えている。畑地（石ころなど）の環境整備については、管理者と相談していく。

複式学級の解消



阿部 隆一 委員

Q 学力向上のために元教員を会計年度任用職員などに採用し、複式学級の解消をしてはどうか。

A 永岡小学校は複式1年目なので職員1名増で対応、西小学校は複式2年目なので職員増はしていない。

目指すは玄関から玄関へ



佐藤 千幸 委員

Q 地域公共交通再編検討業務を委託しているが、町としての地域交通政策の方向性をどのように考えているか。

A 田園バスの課題や利用実態を把握しながら運行を再編する。周辺自治体と結ぶ、JR金ヶ崎駅や六原駅への接続を考慮する。デマンドバスや地域乗り合い交通なども考えていく。

民生・児童委員の増員を



山路 正悟 委員

Q 市町村の民生委員・児童委員の定数は、法によって70〜200世帯に一人と定められているが、現在、南方と三ヶ尻地区では300世帯を超える行政区がある。このような地区は委員を一人増員してはどうか。

A 定数については、法によって定められている。毎回、改選期前年に定数の調査をしているが、増減に関する要望は出ていない。従つて、現在の民生委員・児童委員の定数は35人、主任児童委員の定数は2人のままだ。

希望します
こんな予算
まちの声



AEDで安心のまち

高橋 稔 さん
(三ヶ尻地区)

高齢化社会にあつて、ますますAED設置の推進が必要だと感じます。当たり前のようになりAEDが身近にある地域社会。誰でも、わかりやすい設置場所の明示とともに「命を守るインフラ」整備を希望します。



いつでも安心の遊び場

芳田 美咲 さん
(北部地区)

私は、3歳・2歳・1歳の3人の子どもを育てるママです。土日祝でも、ママ一人でも気軽に子ども達を楽しませることが出来る室内の遊び場を希望します。



豊かな森林と鳥獣と共存

高橋 朝幸 さん
(西部地区)

昨今、身近で鳥獣被害が増えています。町からは電気柵等の補助金や猟友会の見廻り等の対策をやっていたいただいておりますが、更なる里山の森林整備、管理の出来る人材育成を希望します。

限りなく湧水無用へ 7月30日に産業建設常任委員会を開催し、胆江広域水道用水施設や農地整備などの状況を担当課から現地で説明を受けました。広域水道用水供給事業では、受水のための配水池建設用地の取得を今年度から進めています。限りなく湧水の心配無用で、豊富な飲料水が期待されます。(紳)

「まとい」と読む・・・ 7月27日、金ヶ崎町総会(会員数50名)総会が開催されました。町消防団OBで組織され、現役の鼓舞支援に務めつつ自らの研修、研鑽にも励んでいるそうです。出席者はまだまだ精気に満ち、いざというときは頼りになる退役組織の感を感じました。「纏(まとい)」は江戸時代の各町の旗印、消火活動の目印や士気を高めるために使用されたもの。(幸)

司書配置

町立図書館の充実を

町長 — 魅力づくりに努めていく

議員の胸の内

せっかくの県下に誇る図書館なのだから以前のように正職員の司書を置くべき。

あべ かずゆき
阿部 一之 議員

町民の知の拠点 町立図書館

問 当町の図書館の蔵書数と県内での位置は。

答 令和6年度末で約11万冊。人口一人当たり7.3冊で、県内順位は11位である。

問 図書購入予算や年間利用者数等の実績は。

答 過去3か年平均で年間購入予算290万円（県内13位）で購入図書数は年間約1600冊。年間利用者は、令和6年度で45,450人。年間貸出数は、令和6年度で95,147冊（人口一人当たり6.3冊で県内8位）。配置職員数は館長、正職員、会計年度任用職員含めて14名となっている。

問 貸出の多いジャンルや利用の多い年齢層など当町利用者の読書傾向は何か。

答 貸出の多いジャンルは児童書が一番で次が文学、その次が芸術の順となっている。全体的な傾向として文学の需要が高くなっている。利用者は70歳以上が1番多く、次が60代、その次が40代の順となっている。反対に、13歳から22歳までの年齢層の貸出者数が少なくなっており、その対策として進学や就職関連の図書を増やすなど、ティーンズコーナーの充実にも努めているところである。

問 魅力ある図書館づくりのため、今までのような方策と予算を講じてこられ、今後どのように魅力を拡大し、町の人口増加対策につなげていこうと考えているか。

答 最近読書を楽しむ人が増えているなど余暇を過ごす場所としての需要が高まっていることから、昨年度ソファ椅子3台を設置した他、今年度照明をLEDに改修し、明るさを確保するとともに、空調設備の更新工事も予定。快適で安全な施設維持を図りながら、特にも子育て世代に足を運んでもらえるよう本の選書や企画展の開催、子どもおはなし会などの参加型の催しを開催するなど魅力のある図書館づくりに努めていきたい。

また、エミリー・ディキンソン資料センターについては、これまで収集した資料を活用して企画展を開催しながら、エミリーの詩の世界に触れる機会を創出していきたい。

緊張の夏!!

8月2日、金ケ崎駅前にて恒例の「かもん夏マーケット」が開催されました。午前中から日差しが強く、熱中症アラートも発令。園児や学生の出演もなく、少し寂しい幕開けとなりました。夕方からは盆ダンスタイム! 議会からも緊張した新人3人を含む5人が参加、汗ダクで夏を楽しみました。私は蚊に刺されまくり、まさに「金鳥の夏」でした。(宗)

〈激論・秋の陣〉

議員の声は町民の声

一般質問は9月2日から4日までの3日間にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に施策の状況や方針等の説明を求めるものです。質問事項は事前に執行当局へ通告します。質問の持ち時間は質問と答弁を含めて一人60分です。広報掲載の内容は、質問した議員が自ら原稿を起こしたものです（一人1ページ）。

	耐震診断の実績は 平 志乃 議員 P17
	町立図書館の充実を 阿部 一之 議員 P13
	教育行政評価の内容は 小野寺恵喜 議員 P18
	来年度も下水道使用料据置きを 阿部 隆一 議員 P14
	エアコン未設置低所得世帯への支援は 原 由美子 議員 P19
	苦情は「受ける」から「集める」努力を 高橋 藤宗 議員 P15
	県立高校と地域の関係は 及川 権一 議員 P20
	六原幼稚園の受入れ環境の充実を 後藤 紳一 議員 P16

今定例会の傍聴者
10人
ありがとうございます
ごさいました

◆答弁の際に言葉を一つ一つはつきりと伝えてほしい。金ケ崎町をどうしようかと真剣に考えているのかなあと感じました。(70代女性)

傍聴しました

町のホームページ▶金ケ崎町議会▶議会映像配信

議会中継
ネット配信

議会トピックス⑪

平和への願いを込めて

8月1日、町戦没者追悼式が、中央生涯教育センターで行われました。遺族ら約50人が参列し、当町から出兵した英霊の冥福を祈りました。戦後80年の節目を迎え、皆さん改めて平和であることの大切さを実感したのではないのでしょうか。(典)

議会トピックス⑫

町政運営

議員の胸の内

苦情を「拾い」続けると大きなヒントが見えてくる。



たか はし ふじ むね
高橋 藤宗 議員

苦情は「受ける」から「集める」努力を
町長 ― 改めて考えなければならない

問 苦情が減少する傾向は
良くない傾向だと考える。
なぜなら「苦情は宝」
とのフレーズで苦情を言い
やすい環境になったにも関
わらず、減る要因は、その
「対応が悪かった」「可能性
があるからである。勇気を
出して伝えた苦情に対する
対応が悪ければ、二度と言

町長 今までいただいた苦情に対して、対応につ

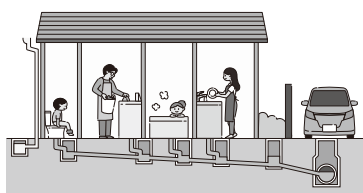
いては改めて見返し、改善をしていきたいと考えている。今後ミスなどは隠さずに改善をしていくという



会議で発言 一般的には勇気が必要ですよね…

はもう一度再考するべきではないか。

町長 仮に延期した場合、令和9年度において資金不足が生じる見込みである



ひとくち
メモ

地方公営企業の財務とは

原則として独立採算制となるが、例外として「収入を充てることが適当でない経費や公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなお収入不足の場合是一般会計等において負担する」となっています。

問 選挙戦から使い続けた「苦情は宝」であるが、令和4年度から今まで集めた苦情はどのくらいか。年度ごとの件数について伺う

町長 令和4年度は10件、令和5年度は1件、令和6年度は0件、令和7年度は中間集計で1件である。

問 この状況をどう捉えているか。

町長 確定的に言うのは難しいが、町民の声に真摯に対応してきた結果が反映された要素はあると考えている。

問 苦情が減少する傾向は

取り組みを強化していきたいと考える。

問 苦情は「受ける」から「集める」への転換を。あらためて考えていかなければならない。

町長

値上げは再考を

問 下水道料金については12月に値上げについての条例案を提出予定であると伺った。確かに下水道会計は、一般会計から3億円もの繰出があつて黒字会計を維持し、企業債もまだ50億円程の残高がある現状で

ある。

問 新聞には「据置きは考
えていない」との記事
が掲載された。私も住民の
代表のひとつとして発言し
ている。いま一度、再考し
てみてはいかがが。

町長 10月、11月に受益者に
対しての説明会を行う
予定である。この中で誠意
を込めて説明していくが、
そこでの意見もしっかり受
け止めていこうと考えてい
る。

合掌・旭日章 去る4月に逝去された前金ケ崎町議会副議長 故 巴正市氏。長年にわたり住民福祉の向上に寄与されたとして「旭日単光章（地方自治功労）」が授与されました。庁議室での伝達式には娘の真希子さんが出席。町長から勲記と勲章の伝達を受けられました。寡黙で芯の強かった前副議長、改めてご冥福をお祈りいたします。（雅）

問 6月議会で「流域下水道管理負担金が今年度から3年間で8554万円増になると県から説明された。現在の経営状況では対応できないので使用料改定をせざるを得ない。8月末に議員に提示。生活圏毎等での住民説明会を行い、12月議会に条例改正案を提案する予定である」と答弁した。

来年度から、昨年度並みに一般会計から支出し、料金据置きにしてはどうか。

町長 汚水処理の経費は、受益者負担が原則である。一般会計繰入を増額することは、サービスを受けない住民の負担を増やすことに

なるので据置きは考えていない。

問 来年の町長選で町民の声を聞き、その後議会に提案してはどうか。

町長 県の通知が昨年末だったので、今年度は値上げを見送った。値上げをこれ以上延ばすことはできない。これは経営上の判断であり、しっかりと説明していきたい。

猛暑・渇水対策

問 猛暑が続き、降雨が少なく、農畜産物への影響が深刻になりつつある。町の重点推進作物であるアスパラガス、キュウリ、ピ

町長 7月末までの出荷量は、キュウリは例年どおりだが、ピーマンとアスパラガスは1割程度減となっている。乳量は、例年の夏並みの減り方である。牧草の生育が悪いという報告がある。コメは一部に変色の報告があり、断定的なこととは言えないが、収量や品質に多少影響してくるのではと危惧している。

介護職員の確保

問 6月議会で「職員確保について介護事業所と連携し検討していく」と答弁した。具体的な連携・検討はどつしたのか。

町長 介護職員就職支援助成金を今年度これまで3人に交付した。6月～7月に町内5力所の事業所に人材確保に係る課題の聞き取り調査をした。8月に人材確保に係る課題についてのアンケートを実施しており、事業所とともに対策を検討していく。



実りの秋になることを祈念

金ヶ崎高校の存続

問 県教委は、第3期県立高校再編計画当初案で水沢高校と金ヶ崎高校を統合することを示した。事実上の廃校である。町として「1学年1学級」高校として存続させるよう県教委に要請はどうか。

町長 8月5日に「第3期計画（当初案）」が示され大変驚いている。8月26日の「地域検討会議」の席上で「募集停止や統合はまだ早いという印象であり、計画どおり進めるのであれば非常に残念」との発言をした。9月10日に県教委による出前説明会を開催し、その上で、町としての考えを整理する。

絆はアップ 8月3日、北上・みちのく芸能まつりの花火に招待され夏の一夜を堪能してきました。特設観覧席には、北上市と交流のある沖縄県石垣市議会の我喜屋隆次（がきやりゅうじ）議長も同席され親交をあたためることができました。「石垣ではこんなすごい花火は見られません」とばかりにスマホにしっかり収められました。岩手との絆、またアップ。（雅）

下水道

来年度も使用料据置きを

町長——来年度から値上げしたい

議員の胸の内

下水道使用している町民は、町税も納めている。普及率9割の下水道使用料を税金(一般会計)で負担してもおかしくない考えるが…。



あ べ りゅういち
阿部 隆一 議員

※ この他に、「こども誰でも通園制度」「将来の幼児教育保育施設の検討」「難聴者への補聴器補助制度」について質問した。

 **議会トピックス**⑬

家屋の耐震化

耐震診断の実績は

町長 — 3件である

議員の胸の内

皆さんが住む家は、耐震化はしていますか。



志乃 議員
たいら 平

ひとくちメモ

アントレプレナーシップ教育
新たな事業を創造し、リスクに立ち向かう精神や姿勢を育てる教育。

問 診断から改修を実施しやすい環境を整備する内容は。

町長 耐震診断は、診断資格を持つ町内の診断士の派遣を受け、実施後の説明には町職員と診断士による説明を行う。また、耐震診断後に耐震改修の技術的な助言が必要な場合、県事業

問 起業や課題解決の視点を取り入れたプログラムはあるか。

アントレプレナーシップ教育

町長 工場見学や職場体験を通して接点を持つている。他に、きたかみ・かねがさきテクノメッセの開催を通して次世代を担う子どもたちへの企業理解促進を図っている。

町長 目標に比べ満足できるものではなかったが、事業の実施は、住宅所有者の意向に左右されることから、事業の周知等を引き続き行っていく。

問 前年度実績の満足度はどの程度か。

町長 県耐震改修促進計画に基つき定めるよう努めるものとされており、それを踏まえ、県計画の目標数値と同じく80%と設定し、第1期及び第2期計画期間内にその目標値に達することができなかったため、現在の第3期計画においても、継続して目標値を80%にしている。

問 耐震診断と耐震改修の目標設定の裏付けはあるか。

木造住宅耐震診断のご案内

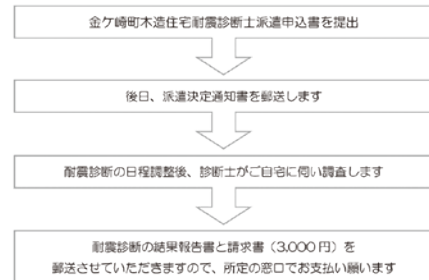
対象となる木造住宅

- 金ヶ崎町内に所在する住宅で、次のすべてに該当するもの。
- ①昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅
- ②在来軸組工法による木造平屋建て又は木造2階建て住宅
- ③過去に耐震診断を受けていない住宅

受付期間

令和7年6月2日 ~ 令和7年11月28日

【 手続きの流れ 】



■問い合わせ・申込み先■
金ヶ崎町役場 都市建設課
金ヶ崎町西横南町 22-1 ☎ 0197-42-2111

役場でも発信しています

教員 「総合的な学習の時間」があり、その中で、探求的な見方・考え方を学び、横断的・総合的な学習を行うことで、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指している。

問 地元起業家の講演等を通じて起業家精神を学んではどうか。

教員 文科省で「アントレプレナーシップ推進大使」という学校に講師を派遣する制度があり、これを活用し令和6年度に永岡小学校で児童を対象に講演を開催した。

問 地元企業と接点を持つことは、人材や人口の流出防止に繋がるのではないか。

町長 工場見学や職場体験を通して接点を持つている。他に、きたかみ・かねがさきテクノメッセの開催を通して次世代を担う子どもたちへの企業理解促進を図っている。

幼児期の教育

六原幼稚園の受入れ環境の充実を

教育長 — 状況見ながら検討する

議員の胸の内

「3歳からの幼稚園教育は、大人になっても影響を与え続ける」とノーベル賞のジェームズ・ハックマン。共感した。



後藤 紳一 議員
ごとう しんいち

ひとくちメモ

教育基本法第11条
幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。幼児の健やかな成長に資する良好な環境整備、振興に努めなければならない。（抜粋）

問 幼稚園での幼児教育や少人数教育は、その効果が高いと報告されている。

それと同様の環境に近い六原幼稚園を、小規模な幼稚園教育の場として、保護者が選択できる環境にするため、次項を見直し充実を図るべきである。

①7時30分からの受入れ
②完全給食の実施
③園児バス利用距離の緩和

教員 ①新たな職員を雇用する必要がある、状況を見ながら検討する。
②業者の対応可能性と保護者の負担の増額を確認のうえ検討する。
③基準の変更はないが、個



見ててよー 私も砂山に立つよー
（伸び伸びと学ぶ六原幼稚園のみなさん）

免許証返納補助対象の引き下げを

問 令和6年度には、70歳未満の3人が返納している。年齢制限を緩和するべきと考えるが、町長の見解を伺う。

町長 道路交通法では、70歳以上を高齢者と定義し高齢者講習受講の義務などがつけられている。この対策と整合性をとり定めたもので、年齢の引き下げについては直ちに考えていない。

問 平成21年度から固定資産税を1・5%に引き上げた。小中学校校舎の耐震化を推進する目的であった。この目的が達成されたので、標準税率の1・4%に戻すべきである。

町長 標準税率に戻した場合、約1億4千万円程度の歳入減となる。企業誘致のうえでも戻すことは重要なことであると認識しており、段階的にでも戻すことが可能となる環境を整えたい。

固定資産税は標準税率に

公約の進捗と評価は

問 高橋寛寿町長が誕生して3年半、主な公約の進捗と評価、町のポテンシャルを伺う。

町長 除排雪充実、学校給食費無償化、国道4号4車線整備、工業団地南エリア開発など、定任対策や持続発展の礎が進んだ。本町には人口増加へ反転させるポテンシャルがあり、住みやすい魅力的なまちづくりに取り組む。

問 その取り組みは半年では難しいが、この任期以降はどう考えているか。

町長 次期も先頭に立って、しっかりと推進役を務めたい。

消防救急・水道供給も人材難

8月5日～6日、奥州金ヶ崎行政事務組合協議会議員・監督委員の行政視察研修が行われました。広域消防組合の定年延長への取り組み（郡山市）、水道用水供給企業団の施設更新の考え方（福島市）について状況を伺いました。場所は遠く人口減少下でどう住民の生活と命を守るか、共通の課題であることを再認識、今後に活かしたいと思いました。（眞）

議会トピックス⑬

議会トピックス⑬

次も参加したい

8月6日、岩手県自治会館で第56回町村議会夏季議員大学講座が開催されました。講師の元鳥取県知事の片山善博氏は石破総理が推進し進める地方創生について。読売新聞編集委員の伊藤俊行氏は自民党総裁選挙に絡んでお話しされました。まさに時勢にあった話題で一睡もしませんでした。（権）

エアコン

未設置低所得世帯への支援は
町長 情報収集に努める

議員の胸の内

涼む場所がない日々は辛すぎる…



エアコンは 贅沢ではなく 命を守る設備

問 該当世帯の現状や熱中症リスクの把握・調査は行っているか。

町長 調査は特に行っていない。

問 エアコン購入に対する支援策は。

町長 エアコン未設置の低所得世帯に対する補助制度は先行自治体の事例や近隣自治体の動向の情報収集に努めたいと考えている。

渇水対策

問 渇水時の供給体制は。

町長 平成12年度に奥州市と緊急時に相互融通が可能となるよう連絡管（1カ所）を設置し、「災害等緊急時の相互応援給水に関する協定書」を締結している。

問 災害発生時の支援は。

町長 日本水道協会会員事業者間の調整を行い、応援給水活動や復旧支援活動の体制を構築することとされているところである。

問 産業への影響と対応策は。

町長 岩手県企業局からは「影響はない」ということを確認している。

問 農業用水の確保に向けた支援は

町長 土地改良区等が対応していただくものと認識

問 長期的な水道水源確保は。

町長 している。園芸農家がトンネル資材・灌水設備等を導入する場合、30万円を上限に補助する支援を岩手県と農協と連携して既に実施している。



今夏 千貫石堤も渇水でSOS（貯水率4%）

町長 大変大事な取り組みであると考えており、研究を進めていく。

5歳児健診の導入

問 導入市町村との協議内容や得られた知見は。

町長 県内33市町村中6市4町が導入している。医師や心理職を確保したうえで保育園、幼稚園や教育委員会事務局などの関係機関と協力しながら実施している状況を確認した。

問 人員確保の課題への検討や工夫は。

町長 小児科医が特に不足しており、県内では心理職も不足している。人材確保は困難な状況である。

問 健診導入に向けた方向性は。

町長 実施時期についての具体的なスケジュールはまだ示すことができない段階と考えている。

問 他市町村の導入効果に対する町の評価は。

町長 気付きを促し支援に繋がる事業の一つと考えているが、開始されたばかりの事業のため、導入効果について評価するまでには至っていない。導入しないことによる町民への影響もはかりかねている状況である。

議長のつぶやき 8月21日、岩手県・秋田県・山形県三県合同の議長研修会が開催されました。みなさんから東北は六県なのに「なぜ」とよく聞かれますが、昔からそのようでしたか答えようがありません。この三県、議会広報コンクールではライバル議会も多く名刺交換でも、腹の探り合い。共に合併を選択しなかった町村議会。互いにいつも話題は「報酬安いよね」同感です。（雅）

教育行政

教育長 学力向上対策委員会で検討

教育行政評価の内容は

議員の胸の内

多様な価値観・生き方を認め合い、尊重する町にしていきたい。



おの でら けい き 小野寺恵喜 議員

問 令和5年度の教育行政評価において評価がほとんどAとなっているが、個々の内容について検討すると疑問がある。義務教育の充実について「指導体制を工夫して学力向上に努めた」とある。具体的には何か。

教長 町が設置する「学力向上対策委員会」において調査分析を行い、学力向上に必要な工夫等を各学校、各学年、各クラスにおいて実施している。

具体的な一例として、小学校の授業公開に参加した中学校の先生が、小学校で取り入れているタブレットの学習を中学一年生の授業

で活用することにより、小学校での学びと中学校の授業に連続性を持たせ、学習効果を高める工夫を行う等の事例がある。

問 今後の対応方針では、「教員個々の授業改善を通して学力向上に努める」とあるが「体制を工夫して学力向上に努めた結果との整合性はいかがか。

教長 町教育委員会あるいは学校の中で助言や意見を述べる機会や、他の学校の授業を参観する機会を設ける等、組織として対応している。

問 要支援や医学的分析が必要な児童生徒について、広域対応を考えてはどうか。

うか。また、三ヶ尻にある教育支援センターの実情はどうか。

教長 児童生徒の個別の症状にに応じて児童生徒、保護者の意思を確認のうえ判断し、進学の決定をしている。また、児童生徒の障がいや特性については、早期に発見し必要な環境の選択が、将来的な自立に向けて必要な知識や能力を得ることにつながるため、保護者の理解を得たうえで、知能や発達検査を実施する等の対応を行っている。

併せて、必要に応じて岩手県療育センター等の活用を促す等、広域的な連携を行い、児童生徒に必要な教

育環境を提供できるよう努めている。

金ケ崎町教育支援センター「くりぷとめりあ」については、町内の小中学校に在籍する不登校児童生徒や不登校傾向にある児童生徒等に相談、指導等を行うことにより、学校への復帰や社会自立に繋げることができるよう、元教員2名で運営している。利用は現在1名で、場合によっては現場の状況判断で家庭訪問も行っている。

子ども達のあらゆる可能性を求めて
教育支援センター「くりぷとめりあ」

ひとくちメモ

学力向上対策委員会

町内の小中学校の代表で構成している。校長のなかから1名、各小中学校から教諭1名ずつの6名の計7名の委員に構成され、各調査結果の共有や学校間の意見交換を行っている。

ひとくちメモ

低所得世帯

厚生労働省では「住民税非課税世帯」と定義されているが、制度や給付金においては、その都度基準が設定される。



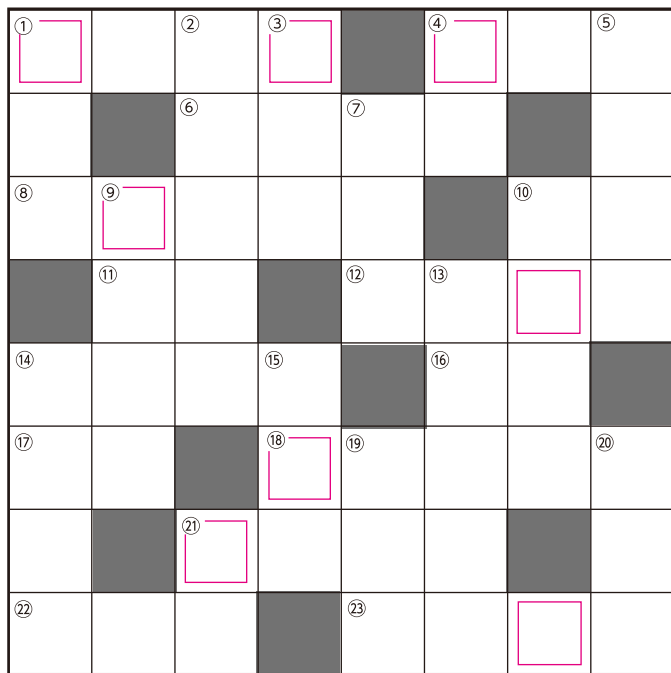
クロスワードパズル

□の8文字を並べかえると、答えになります。

ヒント：ズルをしません

■ヨコのカギ

- ① ハイキュー!!
〇〇〇〇観光大使
- ④ 心が行き届かないこと
- ⑥ 〴〵あれ〇〇〇〇が
鳴いている
- ⑧ 左投げ
- ⑩ 稲の〇〇掛け
- ⑪ 〇〇水 〇〇道 〇〇鉄
- ⑫ ニラではないので
食べられません
- ⑭ 和紙を製造する工程
- ⑯ 〴〵丘を越えては
〇〇メロディー
- ⑰ 水素と酸素からなる化合物
- ⑱ 芸能人などが地方を巡業
- ㉑ 屋根の作り方のひとつ
- ㉒ 10月はピンク〇〇〇月間
- ㉓ 屋根に降った雨を集めて
流します



■タテのカギ

- ① 〇〇〇万別
- ② 中東シリアの首都
- ③ 千里の道も〇〇〇から
- ④ 食べてすぐ横になると
なるもの
- ⑤ おつりとも言います
- ⑦ フランス語で「泡」を
意味する言葉
- ⑨ 庭に水を撒くこと
- ⑩ サザエさんの原作者
〇〇〇〇町子さん
- ⑬ 奈良県と大阪府の県境に
ある山 標高642m
- ⑭ 地震 〇〇〇〇 火事 親父
- ⑮ なったつもり 芸術家〇〇〇
- ⑰ 美しい南太平洋の島国
- ⑱ 自然災害によって住宅が
損害を受けること
- ㉑ 皆で楽しく〇〇取りゲーム

こたえ

こ	た	え	こ	た	え	こ	た	え
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(出題:バッチ組)

★正解者の中から、抽選で5人の方に図書カードをプレゼントいたします！

前号の答え

イッショウケンメイ(一生懸命)



議会だより155号掲載のクイズに、たくさんのご応募ありがとうございました。厳正なる抽選のうえ、5人の方に図書カード(1,000円分)をお送りしました。

お詫び

議会広報155号の掲載内容に誤りがありました。訂正のうえ、お詫び申し上げます。
P6 議会トピックス
金ケ崎中学校新入生 (誤)65名 (正)122名
全校生徒 (誤)372名 (正)378名

読者の声 (抜粋)

◆ 農業の担い手不足は、〴〵〴〵と感じています。私でさえ全部任せて稲作しているのですから…。(女性)
◆ 町議会が何か話しかけていたのがわかりやすくて良かったです。
◆ クロスワードは母や祖母と協力して楽しく解きました。(女性)
◆ 最近熊による被害が全国的に増えており、駆除が共存が話題になっているが、金ケ崎でも何か対策は取っているのか気になります。熊出没マップを作成してみてもどうでしょうか。(男性)
◆ 我々家族も買い物や外食に北上や水沢を利用することが多く、もっと飲食店や商業施設が増えたら嬉しいですね。(男性)

応募方法 いずれかの方法でご応募ください。

- はがき** → 〒029-4592
岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南町22番地1
金ケ崎町役場 議会事務局
- FAX** → 0197-42-2103
- メール** → gikai@town.kanegasaki.iwate.jp

★応募内容

- ①クイズのこたえ
- ②郵便番号・住所
- ③氏名・年齢・性別
- ④電話番号
- ⑤「議会だより」についての感想・ご意見

ぜひ
お願い
します

★応募締切 令和7年11月21日(金)到着分
★正解発表 議会だより157号に掲載

プレゼントの発送は令和7年12月予定。直送いたします。
応募時に頂きました個人情報等は、厳正な管理下におきまして⑤の取りまとめと賞品の発送のみに利用させていただきます。

結婚新生活支援事業の導入を

町長 — 出会いの場の創出を優先



金ケ崎町は結婚新生活を応援します

Q 国では、新居の家賃や引越し費用を補助する「新婚新生活支援事業」を行っている。夫婦の合計年間所得340万円未満の世帯に最大24万円を補助し、そのうち国が4分の3、町が4分の1を負担するものである。若者世代を応援し、町内定住促進のためにも、この事業を導入するべきである。

A 結婚に伴う経済的負担の軽減も必要だが、出会いの場や結婚への意識向上が優先と考えており、総合的に判断した上で効果的な支援をしよう。

その後の対応

平成30年6月1日 金ケ崎町結婚新生活支援補助金交付要綱を制定

主な条件

- ・前年度の合計所得金額が340万円未満
- ・年度内に婚姻届を提出し、受理された夫婦で共に34歳以下
- ・住居費及び引越費用が対象、上限は30万円

主な変更

- ・前年度の合計所得金額が400万円未満
- ・年度内に婚姻届を提出し、受理された夫婦で共に39歳以下
- ・住居費及び引越費用が対象、上限は30万円(共に29歳以下は60万円)

主な変更

- ・共に29歳以下は60万円、を削除
- ・前年度に受給し、その額が上限額に達しなかった夫婦も対象

主な変更

- ・前年度の合計所得金額が500万円未満(他に別途条件あり)
- ・住居費及び引越し費用にリフォーム費用を対象に追加
- ・共に29歳以下は上限60万円が復活

主な変更

- ・共に29歳以下は「新生活に必要な経費」として10万円をさらに追加(県補助)



私の見守り活動

くさ の
草 野

さとの
悟 さん

(街地区)

きっかけは、金小PTA補導部の任務『登校の見守り』でした。スクールガードという名前や制度を目にする機会がなかった当時、不審者と疑われることなく受け入れられ、現在に至ります。いつの間にか、朝のウォーキング其の2、ほぼ日課になっています。

歩いているだけのようで、心中色々ですが、「おはよう」と言っても無言の子に、心折れました。親や先生の教えを堅く守って知らない人に声をかけられても応えないだけと諭され、そんなものかと思ううちに挨拶を交わせるようになり、じんわりしました。

自転車通学する中学生が、会釈して走行していく姿、身についた礼儀正しさ、こちらが逆に応援されている気持ちになりました。

時により、人により、変化に富んだ見守りではありますが、自分としては、ホメラレモセズ、クニモセズ、そんなスタンスで続けて行ければと思っています。



奉仕の心は受け継がれていく

表紙の写真によせて

*お母さんからのメッセージ

サッカーが大好きな二人は、江刺FCに所属し、念願だった東北大会に出場が決まり、毎日の練習にも気合いが入っています。

このころでは、ケンカをすることもなく、何か問題が起きたとしても、二人で話し合っ解決をしている姿に逞しさを感じます。来年は高校生なので、いつから受験モードになるのか気になるのですが、二人の成長を楽しみにしながら見守っていききたいと思います。

(鈴木 牧子)

*青空の下、最高の笑顔いただきました！

今号の表紙を飾るのは、北部地区の鈴木陸音さん、海音さんです。

前回登場していただいた時は小学3年生でしたが、爽やかな中学3年生になったの再登場です。カメラを向けても恥ずががらず、イイ笑顔で決めてくれました。
(写真担当) 及川 権一



親友の育さんも加わり ナイスプレーは続きます(北方農村公園)

編集後記

今回の編集3日間は、9月とはいえ暑く作業が中々はかどりませんでした。が、何とか任されたミッションを終了することができました。特にも時間がない中町民の声にご協力をいただきました皆様には感謝申し上げます。

新企画シリーズは第1弾から担当していますが、改めて金ヶ崎の良さや課題を考える機会となりました。次回の第4弾は頭の中にインプット力を入れ頑張りますので、楽しみにお待ち下さい。

(阿部 典子)

酷暑に対応しようと頑張った体が、その疲れも残ったまま急に寒くなり、体温調節がバカになっている私ですが、皆様の体調はいかがでしょうか。皆様に協力いただき助けられながら広報を作成することができました。ありがとうございます。皆様も夏の疲れが残りにませんように。
(平 志乃)

議会広報常任委員会

私たちが編集しました

議長 伊藤 雅章(発行責任者)
委員長 阿部 典子(統括・特集)
副委員長 平 志乃(議案審議)
委員 千葉 良作(一般質問)
高橋 藤宗(議案審議・他)
後藤 紳一(議案審議)
及川 権一(写真・他)
原 由美子(特集)

次号のお知らせ

次号(第157号)は、令和8年1月発行予定です。内容は、12月議会定例会の議論を中心にお伝えいたします。



議会だより かねがさき
第156号

発行/岩手県金ヶ崎町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/(有)北胆印刷

住所/〒029-4592 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南町22-1
TEL 0197(42)2111 FAX 0197(42)2103
ホームページアドレス <https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/>